



令和6年10月30日

各 位

上場会社名 株式会社 高田工業所  
代 表 者 代表取締役社長 高田 寿一郎  
(コード番号 1966 東証スタンダード市場)  
問 合 せ 先 総務部長 高原 哲也  
(TEL. 093-632-2631)

## 令和7年3月期第2四半期（中間期）及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

令和6年8月6日に公表いたしました令和7年3月期第2四半期（中間期）累計期間（令和6年4月1日～令和6年9月30日）の業績予想及び令和7年3月期通期（令和6年4月1日～令和7年3月31日）の業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 令和7年3月期第2四半期（中間期）累計期間 業績予想の修正

##### （1）連結業績予想数値の修正（令和6年4月1日～令和6年9月30日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 29,100	百万円 900	百万円 880	百万円 540	円 銭 85.33
今回修正予想（B）	28,130	1,640	1,620	1,090	172.08
増 減 額（B - A）	▲970	740	740	550	
増 減 率（ % ）	▲3.3	82.2	84.1	101.9	
（ご参考）前期実績 （令和6年3月期第2四半期）	27,895	1,581	1,535	1,117	176.65

##### （2）個別業績予想数値の修正（令和6年4月1日～令和6年9月30日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 23,600	百万円 760	百万円 870	百万円 600	百万円 94.81
今回修正予想（B）	23,300	1,560	1,690	1,200	189.45
増 減 額（B - A）	▲300	800	820	600	
増 減 率（ % ）	▲1.3	105.3	94.3	100.0	
（参考）前期実績 （令和6年3月期第2四半期）	23,905	1,225	1,236	860	136.01

## 2. 令和7年3月期通期業績予想の修正

### (1) 連結業績予想数値の修正(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 57,000	百万円 1,700	百万円 1,640	百万円 1,100	円銭 173.82
今回修正予想(B)	57,000	2,080	2,000	1,350	212.80
増減額(B-A)	0	380	360	250	
増減率(%)	0.0	22.4	22.0	22.7	
(ご参考)前期実績(令和6年3月期)	52,257	2,400	2,385	1,668	263.62

### (2) 個別業績予想数値の修正(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 47,000	百万円 1,400	百万円 1,500	百万円 1,040	百万円 164.34
今回修正予想(B)	47,400	2,180	2,300	1,670	263.24
増減額(B-A)	400	780	800	630	
増減率(%)	0.9	55.7	53.3	60.6	
(ご参考)前期実績(令和6年3月期)	43,886	1,916	1,905	1,215	191.99

## 3. 業績予想修正の理由

令和7年3月期第2四半期(中間期)累計期間の業績につきましては、当初、令和6年4月1日からの建設業界における時間外労働の上限規制の適用への対応や、国内化学プラントの定期修理工事の繁忙期であることを踏まえ、業績予想数値を設定しておりました。このような中、工事の計画段階において、工程および要員計画等についてお客様も交えた調整が円滑に進んだことに加え、過年度の追加工事の対応やIT・DXの活用による効率化を推進したことにより採算性が向上し、利益面において前回予想を上回る見込みです。

なお、令和7年3月期通期の業績予想につきましても当第2四半期(中間期)累計期間業績予想を踏まえて、営業利益、経常利益、当期純利益において前回の業績予想数値を上回る見込みです。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上